

令和7年度入学者選抜試験問題

(国際資源学部 資源政策コース)

小論文

総合型選抜 I

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子の中で、問題は3ページです。解答用紙は2枚あります。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合には、手を挙げて監督者に知らせなさい。
4. 監督者の指示に従って、解答用紙に受験番号を記入しなさい。
5. 解答は、解答用紙の該当欄に横書きで記入しなさい。
6. 配付された解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
7. 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

アメリカ・スミソニアン博物館の雑誌に掲載された記事を読み、問1～問4に日本語で答えなさい。

本文省略

本文省略

出典： Jason Daley, World Hunger Is on the Rise for the Third Year in a Row, *Smithsonian Magazine*,
September 13, 2018 より一部改変

- 註:
- *1 undernourishment: 栄養不足
 - *2 decimating: 大量にだめにする
 - *3 stunted: 発育不良の
 - *4 malnourishment: 機能を維持する十分な食料がないこと
 - *5 paradoxically: 逆説的に
 - *6 obesity: 肥満
 - *7 diabetes: 糖尿病
 - *8 obese: 肥満
 - *9 reversal: 反転
 - *10 intervention: 介入
 - *11 resilient: 弾力性のある
 - *12 ratified: 批准された
 - *13 malnutrition: 栄養失調

問1 下記の()に当てはまる数値または数値範囲を解答欄に書きなさい。

最近の報告書によると、開発途上世界における栄養不良の人々の割合は、1990年から1992年には人口の(①)%であったのが、2015年には(②)%に減少している。一方で、世界的飢餓は増加しており、飢えに苦しむ人々の数は、2015年には(③)人だったのが、2016年には(④)人に増加しており、一年で(⑤)人増加したことになる。他方、(⑥)年には、(⑦)%の人間が肥満に悩まされている。

問2 記事にある①“feast-or-famine”の食べ方とは何か。40字程度で書きなさい。

問3 下記の英語での問いに対し、妥当な回答をそれぞれ選びなさい。

- ① How many years in a row has hunger increased, since 2014, according to the article?
 - A) One year
 - B) Two years
 - C) Three years
 - D) Four years
- ② Why do some people experiencing hunger end up obese, according to the article?
 - A) They have access to affordable fresh food.
 - B) They prefer healthy, nutritious food.
 - C) They tend to consume processed foods high in fat and sugar.
 - D) They maintain a balanced diet regardless of food availability.

問4 報告書は飢餓が増加している主な要因は2つあると指摘しているが、それは何か。具体例を挙げながら、120字程度で書きなさい。